

北京パラリンピック旗手に鈴木 徹さん（陸上走り高跳び）が選ばれました。

5月20日、北京パラリンピック（9月6日～17日）に出場する日本代表選手157名が発表されました。

男子陸上走り高跳びで本校17期生の鈴木 徹さん（28）が代表に選出されました。鈴木さんは開会式の日本選手団の旗手にも選出されています。

鈴木さんは、高校時代、男子ハンドボール部員として高校総体や国体で活躍していました。高校卒業を間近に控えた99年2月、交通事故で右脚を切断。義足での生活となりました。

鈴木さんのパラリンピックの出場はシドニー、アテネに続き3大会連続。両大会とも6位に入賞しています。また、2006年のジャパンパラリンピックでは2m00cmの日本記録を樹立しています。

北京パラリンピックでのメダル獲得が期待されます。

駿台甲府は、鈴木 徹さんの北京パラリンピックでのご活躍を心から応援いたします。多くの皆様からの温かい応援をどうぞ宜しくお願いいたします。